

# せきかわ連合

子どもたちに残す「農地と用水」

発行 関川地区土地改良区連合  
 責任者 理事長 野口 和広  
 〒943-0185  
 新潟県上越市大字長面14番地1  
 TEL 025-524-8800  
 FAX 025-522-5724  
 URL <http://www.sekikawarengo.com>  
 E-mail [info@sekikawarengo.com](mailto:info@sekikawarengo.com)



<表紙写真紹介>

- ・春の笹ヶ峰ダム（乙見湖）  
R6.4.10撮影（写真上）
- ・満開の桜と関川右岸幹線用水路  
R6.4.15撮影（写真下）

## 笹ヶ峰ダム積雪状況

今冬は、笹ヶ峰ダム周辺では3月にまとまった降雪があり、昨年よりも積雪は多くなりましたが、4月1日時点では例年に比べると少ない状況になっております。5月からの本格的貯留には問題ないと思われませんが、その後の用水については、降雨の状況により不足が心配されます。節水のご協力をお願いします。

年	R 2 年	R 3 年	R 4 年	R 5 年	R 6 年	平年
最大積雪深	231	310	526	190	266	319
4/1積雪深	100	130	235	65	130	232

## 関川地区土地改良区連合 第53回通常議員総会(R6.3.19)理事長挨拶

第53回通常議員総会開会にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

日頃より、関川地区土地改良区連合の事業運営・推進にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

当関川地区土地改良区連合は、三土地改良区（関川水系、和田、水上）を所属土地改良区とし、笹ヶ峰ダム管理業務のうち、ダム操作、観測測定、機器保守点検等について県から業務委託を請けて行っています。

さらに、国営事業により造成・改修された幹線用水路、頭首工等の管理についても、農林水産省北陸農政局からの管理委託を受けて行っているところであります。

さて、令和5年の夏は記録的な猛暑、早魃等の異常気象に見舞われ、気象庁高田観測所の8月の日平均気温が30.6℃という、観測史上1位の高温だけでなく、梅雨明け後の1か月間は全く降雨がなく、さらにフェーンによる熱風が吹き荒れ、“災害級の異常気象”とも言える状況でした。

本年の令和6年も昨年同様な異常気象が発生する可能性を否定できないため、関川地区土地改良区連合としては、農業用水の確保について最大限の努力を払う必要があると強く認識しています。

なお、今冬の笹ヶ峰は2月までは平年より積雪が少なかったですが、3月に入り、まとまった降雪があったことから、ほぼ平年並みの積雪となりました。しかしながら、今後、気温が上昇し、融雪が進みますと、春先以降の用水不足も懸念されます。

また、最近では日本各地で大規模な地震が頻発しており、最近では令和6年1月1日に発生した能登半島地震（M7）により北陸地方は甚大な被害を被っています。

今後、上越地域を震源とした大規模な地震が発生する可能性もあるため、より一層の危機管理の強化が重要と考えております。

さて、笹ヶ峰ダムは、経年により設備の劣化が進んだことから、現在、国営かんがい排水事業「関川用水地区」により設備の改修・更新工事等が実施されておりますが、令和7年度には完了をむかえると聞いてるところであります。

余すところ、あと2年となりますが、確実な改修工事の実施を、引き続き北陸農政局に要請を行って参ります。

また、ダム貯水池内の堆砂は、近年、多発する豪雨等により増加していることから、現時点で有効貯水量の約1割が減少しており、今後も毎年2万 $\text{m}^3$ が減少する予測となっております。このままの状況であると、近い将来、ダムの貯水容量不足の発生が懸念されます。

今後、安定した農業用水の確保には、堆砂対策の一日も早い着工に向け、積極的に農林水産省並びに北陸農政局に働きかけていく必要があると考えています。

このような情勢のなか、関川地区土地改良区連合は、用水の安定供給に向け、多くの先人が遺してくれた笹ヶ峰ダムや野尻湖をはじめ、幹線用水路を適切に維持管理し、後世へ引き継ぐことが大きな使命であると考えています。



関川地区土地改良区連合  
理事長  
野口 和広

### 笹ヶ峰ダム・野尻湖

名称	有効貯水量	最大取水量	満水位標高	利用水深
笹ヶ峰ダム	9,200千 $\text{m}^3$	10.863 $\text{m}^3$	1,220.30m	17.30m
野尻湖	9,770千 $\text{m}^3$	4.17 $\text{m}^3$	655.716m	2.273m

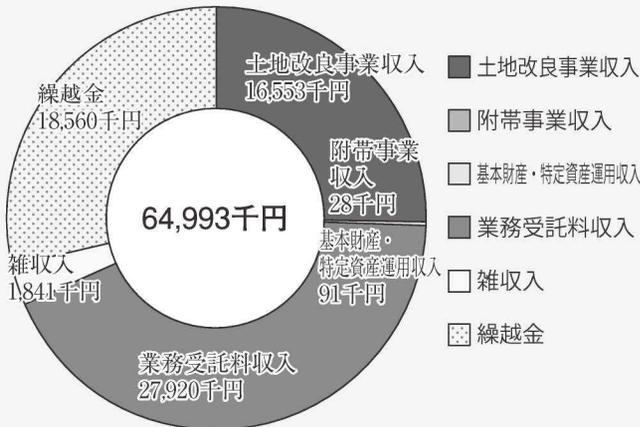
# 令和6年度事業計画及び予算

## 事業計画

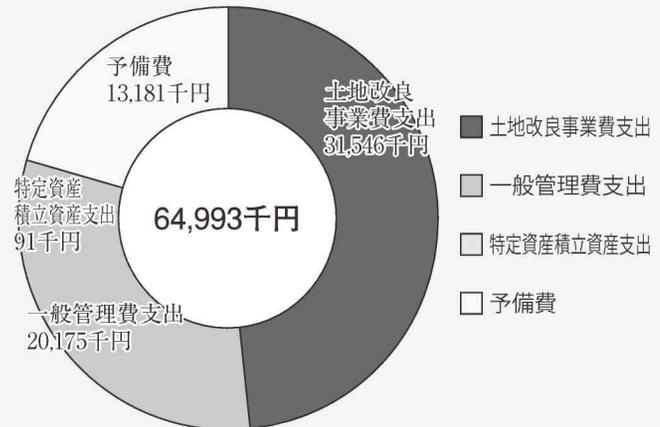
- 1 国営関川用水土地改良事業及び直轄地すべり対策事業の促進
  - ・国営土地改良事業関川用水地区推進協議会を主体に国等へ要請
- 2 笹ヶ峰ダムの抜本的な堆砂対策について
  - ・毎年2万m<sup>3</sup>の堆砂の増加が想定される中、抜本的対策の早期実施を国へ要請
- 3 笹ヶ峰ダムの管理について
  - ・近年の渇水等の異常気象に備えたダム貯水計画と、万全な用水の供給体制の構築
- 4 環境に配慮した笹ヶ峰ダムの管理について
  - ・内水面漁協とタイアップし、イワナの放流活動等を実施

## 令和6年度一般会計予算計画

### 【収入】

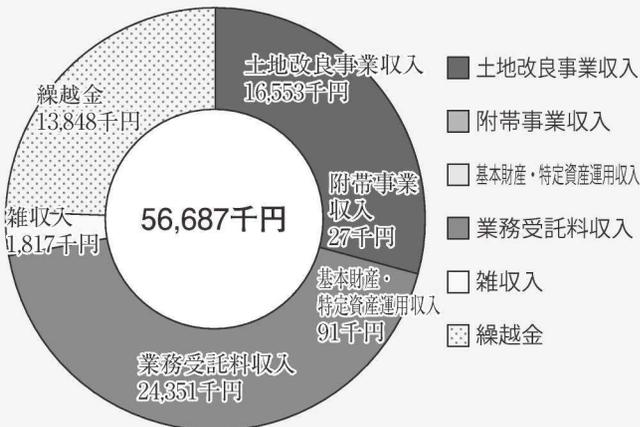


### 【支出】

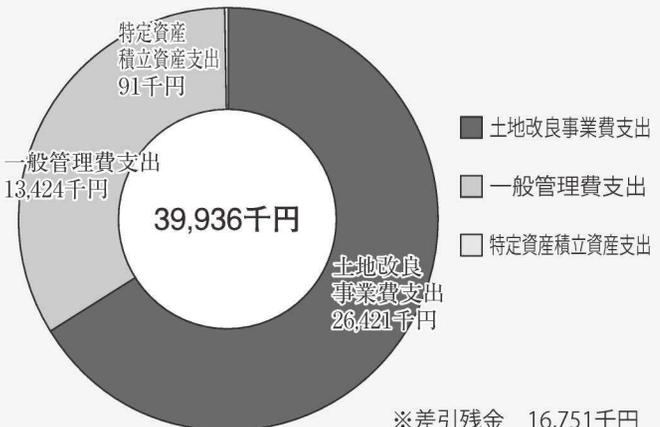


## 令和4年度一般会計決算報告

### 【収入】



### 【支出】



※差引残金 16,751千円  
(R5年度へ繰越)

## 笹ヶ峰ダム貯水計画

5月上旬より貯留を開始し、5月中旬に満水にして管理を行います。

## 国営関川用水農業水利事業

現在、国営関川用水農業水利事業により、ダム施設、幹線用水路等の改修工事が進められております。

### <R5年度主な実施工事>

▼洪水吐ゲート上屋建設工事



▼取水設備スクリーン改修工事



▼漏水量観測施設改修工事



▼インクライン設備改修工事



### ※能登半島地震による緊急巡視を実施しました※

R 6年1月1日に発生しました能登半島地震に伴い、翌日に、笹ヶ峰ダムでも緊急巡視を実施した結果、笹ヶ峰ダム管理施設、周辺での異常は確認されませんでした。

被災に遭われた方々の1日も早い復興をお祈り申し上げます。

▼堤体下流分水槽設備の点検



▼取水棟連絡通路トンネルの点検

